



令和元年 9 月 30 日

**第 35 回（2019 年度）マツダ研究助成贈呈式のお知らせ
広島大学から 3 件採択**

公益財団法人マツダ財団が優れた研究に対して助成する「マツダ研究助成」の贈呈式が、10 月 1 日（火）、本学東広島キャンパスにて行われますのでお知らせいたします。

記

【日 時】 令和元年 10 月 1 日（火） 14 時 00 分～14 時 20 分

【場 所】 広島大学東広島キャンパス 工学研究科長室（CO 棟 2 階）

【受賞者】

◎ 科学技術振興関係

《大学院理学研究科 助教 平尾 岳大》

研究題目：「かたち」の自在変換可能な新しい外部刺激応答性ポリマーの合成

研究概要：多様な性質を有するポリマー材料開発を目的に、様々な重合法が研究され、星型、環状、ブラシ状など様々な「かたち」をしたポリマーが合成可能になった。一方、ポリマーの「かたち」は合成の段階で決まっており、合成完了後に変換することは困難である。本研究では、超分子化学を基盤として「かたち」の自在変換可能なポリマーの合成に挑戦する。

助成金額：100 万円

《大学院工学研究科 助教 宇敷 育男》

研究題目：超臨界流体法によるイオン液体含浸メソポーラスシリカの創製と CCUS への展開

研究概要：本研究は、地球温暖化ガスである二酸化炭素(CO₂)に対する高い物理吸収能力を有しているイオン液体を、超臨界流体を用いてメソポーラスシリカの有するナノ細孔空間に含浸させることにより CCUS へと展開させる方法論を提案するものである。

助成金額：100 万円

◎青少年健全育成関係

《大学院教育学研究科 准教授 川田 和男》

研究題目：小学生を対象とした社会の問題発見・解決に対応できるモデルベース開発的思考教育の開発

研究概要：本研究では、小学校の教科内容とものづくりを融合したプログラミング教育の教材を開発することを目的とする。特に、社会の問題発見・解決をするための準備となるよう、モデルベース開発的思考を用いた教材を開発する。

助成金額：70万円

【出席者】公益財団法人マツダ財団

理事長	小飼	雅道氏
常務理事・事務局長	山内	真氏
事務局長代理（青少年健全育成）	井上	紀文氏
事務局（科学技術振興）	六鹿	彰吾氏

広島大学

○受賞者（助成金申請者順）		
大学院理学研究科	助教	平尾 岳大
大学院工学研究科	助教	宇敷 育男
大学院教育学研究科	准教授	川田 和男

○陪席者

大学院理学研究科長	安倍	学
大学院工学研究科長	菅田	淳
大学院教育学研究科長	小山	正孝

【お問い合わせ先】

公益財団法人マツダ財団 担当：六鹿 彰吾
TEL：082-565-0461 FAX：082-285-4612
E-mail：mzaidan.kk@mazda.co.jp
発信枚数：A 4 / 2 枚（本票含む）